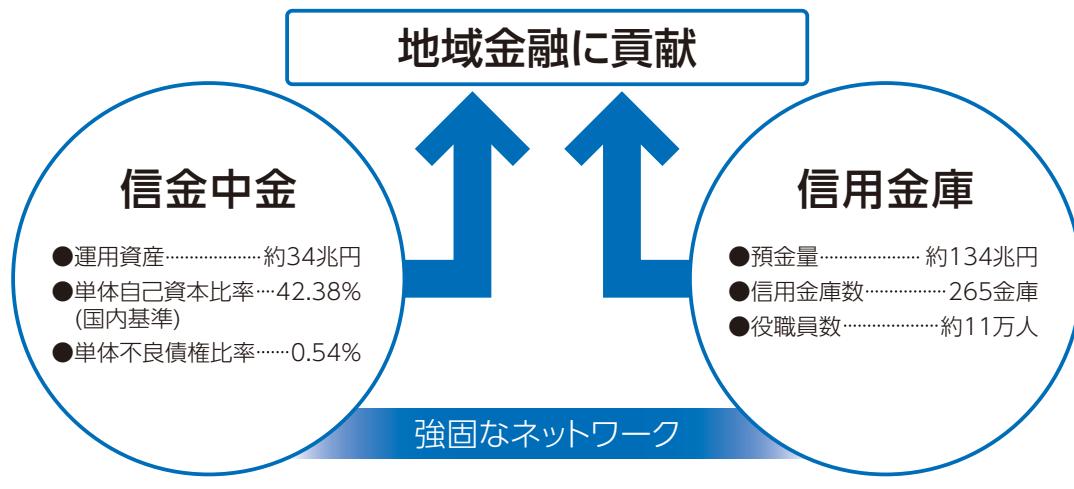




～信用金庫のセントラルバンク～

信金中央金庫（信金中金）は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関で、信用金庫の中央金融機関として昭和25年に設立されました。

信金中金は、「個別金融機関」と「信用金庫のセントラルバンク」という2つの役割を併せ持つ金融機関であり、平成28年3月末現在の資金量は、信用金庫から預けられた資金と金融債を発行して調達した資金等を合わせて約30兆円にのぼっています。信金中金は、わが国有数の規模を有する金融機関であり、数少ない金融債発行機関でもあります。



個別金融機関としての役割

[機関投資家としての役割]

約34兆円にのぼる巨大な運用資産

[総合金融サービス提供機関としての役割]

信金中金グループとして総合的な金融サービスを提供

[地域金融機関としての役割]

地公体向け融資・PFI・代理貸付など

信用金庫のセントラルバンクとしての役割

[信用金庫の業務機能の補完]

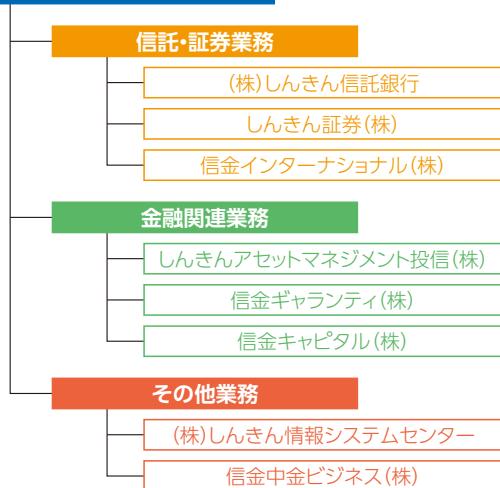
中小企業金融等のサポート、業界ネットワークを活用した
信用金庫取引先支援、市場関連業務や決済業務、
人材育成のサポート等

[信用金庫業界の信用力の維持・向上]

経営相談、ALM・リスク管理支援、情報提供等

総合力で地域金融をバックアップ

信金中金グループ



邦銀トップクラスの格付

格付機関

長期格付

ムーディーズ(Moody's)

A1

スタンダード&プアーズ(S&P)

A

格付投資情報センター(R&I)

A+

日本格付研究所(JCR)

AA

平成28年4月末現在